

大賞



山本 淳一さん

市長賞



堤 哲男さん

商工会議所  
会頭賞



久保 のぞみさん



多賀神社御神幸執行委員会賞  
田中 益男さん



直方山笠祭礼実行委員会賞  
大津 千恵さん

入選

佐々木 朱美さん  
正木 <sup>かなと</sup> 奏さん

松尾 辰義さん  
河村 友子さん

内藤 陽かりさん

30年ぶりの多賀神社御神幸と直方山笠の同時開催を記念して行われた本コンテスト。当日は多くの方にご覧いただき、市内外から85点の応募がありました。  
直方多賀神社の300年以上の歴史を持つ伝統的行事であり、福岡県指定無形民俗文化財の「御神幸」と「直方山笠」の魅力を広く知ってもらえるきっかけになったのではないのでしょうか。

# 多賀神社御神幸・直方山笠 フォトコンテスト2022 結果発表

入賞作品展

市庁舎1階こもれびテラスで開催中  
12月1日(木)~28日(水)

ぜひお越しください。



# こんなことがありました/ まちの話題



## ギラヴァンツ選手と 稲刈り体験

10月11日、新入小学校5年生が稲刈り体験を行いました。

新入ブアーグアー市場主催で行われている食育学習に、今年はギラヴァンツ北九州も社会連携活動の二環と一緒に取り組んでおり、6月に田植えをしてアイガモを放鳥しています。田では稲がすくすくと育ち、稲刈りには同チームのトップ選手も参加しました。



児童らは鎌を使って「株ごと丁寧に刈り取り、収穫の喜びをかみしめていました。初めて鎌を使ったという児童達は「稲刈りは楽しかった」と笑顔で話しました。

収穫した稲からは学校へ持ち帰り、しめ縄づくりに利用する予定です。



## 県民スポーツ大会 弓道 近的競技 一般男子の部で優勝

9月25日

に開催された「第65回福岡県民スポーツ大会」秋季大会の弓道競技に直方市代表として一般男子の部に5名の選手が出場し、近的競技で優勝した報告に、久保隆晴さん(56)、古井隆之さん(68)、監督の越智祐兒さん(70)が10月11日、市長を表敬訪問しました。



初心者教室から始めた競技歴3年の選手も参加しておられ、市長は「多くの選手が参加するなかでのすばらしい成績。今後も生涯スポーツとして頑張っていたください」と称えました。

## 思いやりの心を広げよう 人権の花運動

直方東小学校の3年生が福岡県の人権の花であるヒマワリを栽培し、その成長を観察しながら、命や人権の大切さを学ぶ「人権の花」運動に取り組みました。5月に種を

植え、7月に人権学習を行い、今回が3回目の学習です。

10月24日、これまでの取り組みに対して、人権擁護委員から感謝状と記念品が贈られました。人権擁護委員からは「みんながひまわりを世話して大きく育ったように、みんなもいろいろな人に大事に育ててもらって大きくなった。ひまわりを大きく育てたその気持ちで、助け合って素敵な学校生活を送ってほしい」と話がありました。児童らは「一連の取り組みで「見えないところに思いやりの心があると思った。僕も思いやりを持っていきたい」と、支えあいや協力を学んだようです。

児童らが育てたヒマワリの種は、児童手書きのメッセージとともに風船に乗って空へ飛ばされました。いろいろな人の元に届いて、人権の輪が広がりますように。



## 溝上天音さん 空手形で全国大会優勝

9月25日に日本武道館にて開催された「全日本空手道松涛館 第8回全国空手道選手権大会」へ出場した、直方第二中学校2年生の溝上天音さん(14)が、10月25日、優勝報告のため、市長を表敬訪問しました。

溝上さんは目の前に相手がいることを想定し、攻撃と防御を一連の流れとして組み合わせた演武を行う形の部で出場。毎日練習は3時間、大半は基本を繰り返す地道な練習です。負けず嫌いな性格で、自分を追い込み、納得できるまで練習をするという溝上さん。指導者でもある父の大三さんは、「基本に忠実で出せる力を出せて優勝できた」と話しました。

目標は空手がオリンピックの種目となり、出場することです。まずは次の春の中体連へ挑みます。

溝上さんの報告に、市長は「次もレベルの高い報告を期待している。文武両道で頑張ってください」と今後の活躍に期待を寄せました。

